



明日へ

学校教育目標

自律:自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重:自他を理解し、協働する生徒

創造:健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ

～みんなで創る！ 夢・実現する学校～

豊崎中学校 コミュニティスクール

6月25日(水)、本市の全小中学校において『第1回コミュニティスクール協議会』が開催されました。コミュニティスクールとは、保護者や地域の皆さんが責任をもって学校運営に参画する仕組みで、学校運営協議会を設置している学校を指し、「地域とともにある学校づくり」を推進することを目的とした国の制度になります。本市では今年度から全ての小中学校がコミュニティスクール(以下CS)となっています。

本校のCSは、子供たちを取り巻く様々な学校課題を解決するために、学校・保護者・地域が連携・協働を図り、①未来を担う子供の豊かな成長と、②全ての子供が持つ可能性を伸ばすことをねらいとしています。

当日は、前半部で市教委と各学校がオンラインでの研修会を実施し、後半部で各学校単位でのCS委員への委嘱状交付、校長の学校経営方針の説明と承認、今後のCSについての話し合い等を行いました。

【令和6年度 コミュニティスクール委員】

仲本 豊	地域 (豊崎自治会長)
當銘 齊	地域 (翁長自治会長)
狩俣 勝博	地域 (翁長高層自治会長)
新垣 繁人	保護者 (PTCA 会長)
宇江城 卓	保護者 (PTCA 副会長)
倉成 多郎	保護者 (PTCA 副会長)
寺田 明弘	保護者・弁護士
下條 満代	学識経験者
平山 達也	地域企業 (美らSUN会)
松田 博之	市総務課 (防災マネージャー)
大城 正篤	校長
内山 直美	教頭
比嘉 正覚	職員
池間 大輔	職員
大城 マチ子	職員



コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の主なメリット

校長、教職員の異動に
左右されない



組織的・持続的な体制の構築 = 持続可能性

目標・ビジョンの共有



当事者意識・役割分担 = 社会総掛かり

基本方針の承認



目標・ビジョンを共有した協働活動

個人個人のがんばりに
依存していた学校支援

共通の目標に向かい、負担を皆で分け合い、
組織的に学校を支え、持続可能な仕組み

これまでの学校



個別の活動



総合化・
ネットワーク化

学校



私達の思いを英語で表現～スキットコンテスト～

6月20日(木)に3年生女子5名が島尻地区英語スキットコンテストに参加しました。自分たちで考えたストーリーを自分たちで英作しジャスチャーをまじえた英語で表現しました。

今回の豊崎チームは『color』という題目で、「日常の平凡な学校生活を脱却するために、仲間を集めて自分たちで演劇を発表する」というストーリーでした。会場を沸かすステキな発表でした。



比嘉正覚先生 バーリー先生 屋良美沙希さん
幸地真季さん 大宮穂乃花さん 金城天彩さん
與那覇瑞姫さん